

報道関係各位



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



医療法人医誠会

ベトナム人介護技能実習生の活躍にさらなる期待を！(その9)

ホロニクスグループ 医療法人医誠会 介護老人保健施設エスペラル全6施設に20名のベトナム人介護技能実習生を迎えました。来日から2年半ベトナムでの医療経験を活かし、日本語と医療・介護の先端技術を習得しながら介護現場で活躍中です。私たちは外国人介護技能実習生をはじめ諸外国のスタッフとこれからの日本の介護現場での協働を目指しています。日本での生活をサポートする体制を充実させ、介護の仕事を希望する外国人へも情報発信を行っております。外国人スタッフが活躍する介護現場をご紹介します。現地取材は下記までお問い合わせください。

医療法人医誠会 介護老人保健施設 エスペラル摂津で働く

チャーティ バック チェンさん インタビュー



Q: 日本で介護技能実習生を目指した理由は？

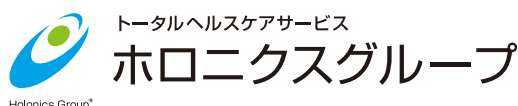
日本では高齢化社会を迎えて介護が重要となっていることと、色々な経験をしながら学びたいと思い来日しました。来日前はベトナムの病院で看護師として働いていて、2交代勤務で注射や配薬など病棟の看護業務を行っていました。また、日本とは対照的で、ベトナムでは医者・看護師・警官を目指す人が多く人手不足になることはありません。

看護師の経験はありましたが介護の仕事は初めてのことで、とても大変だと感じました。当初は入浴の介助とおむつ交換に苦労しました。体重の重いご利用者のケアをする際は腰や背中などが痛くなりましたが、今はコツを掴み慣れて上手にできるようになりました。ご利用者とお話ししたりゲームをしたり、塗り絵や折り紙を一緒にするのがとても楽しく、誕生日には一緒に歌を歌ったりします。

日本人スタッフの方は優しく、困ったことがあればすぐに助けてもらえます。大阪でコロナ患者が急増した時期、徹底した感染対策のため利用者さんの部屋を分けたりと、いつもより業務が増えとても大変でしたが、今はかなり落ち着き、また感染予防の勉強になりました。また法人ではすぐに職員がPCR検査を受ける体制が整えられているので、安心してご利用者に向き合うことができます。



本資料に関するお問い合わせ先



ホロニクスグループ 医療法人医誠会 医療広報部
TEL.06-6312-2151
Email : koho@holonicsystem.com

Q: どのように日々を過ごしていますか？

毎日、日本語の勉強をしています。今はN2を目指して、聴解と読解の練習をしています。Jテスト・JLPTと言う2種類の日本語の試験があるので両方受験する予定です。
また、5月は実技試験もある介護技能実習評価試験がありました。他にもベトナム人技能実習生が企画したベトナム文化紹介レクリエーションの開催や、法人主催の比叡山延暦寺へのウォーキングにも参加し、盛りだくさんのスケジュールで毎日がとても充実しています。

Q: 日本での生活について

日本は便利なので生活に困ったことがありません。スーパーやコンビニ、レストランもたくさんあります。特に、出かけるときは電車（特急や快速）など色々あって便利です。電車がたくさんあるので乗り間違えないよう注意しています。今まで奈良・京都・神戸・姫路城など景色がきれいなところに行きました。これから行ってみたいところは、夏の景色がきれいな北海道と沖縄です。
休日は自宅でゆっくり休むことが多いです。趣味は料理をすることで、ベトナム専門店で調味料を買ったりします。ベトナムの野菜（ゴレンシ、バナナの葉など）は日本ではなかなか売っていませんがとてもおいしいですよ。

Q: 今後の目標は？

ご利用者が困っていることにすぐに気づけるなど、もっと気配りができる介護士を目指しています。ご利用者が認知症などで感情をコントロールできない時など、今はどう対処すればよいか戸惑ってしまう時があります。そういった場合は他のスタッフに助けを求めています。もっとご利用者の気持ちを理解して自分でケアを行えるようになりたいです。

また、今後の目標は記録業務もできるようになることです。ご利用者の様子などをパソコンで入力するのですが、日本語で文章を書くのがとても難しくとても時間がかかります。今は少しずつ教えてもらい、書いたものをチェックしてもらっています。もっと早く正確に入力できるようになってスムーズに仕事をしたいです。



医療法人医誠会 介護老人保健施設 エスペラル摂津 指導スタッフの声



チェンさんと2年前に初めて会った時の印象は、仕事に関して覚えが早い人だと感じました。次にやるべきことを考えて、段取りよく動いていました。その頃は日本語にまだたどたどしさが残っていましたが、今では本人の勉強と努力もあり上達しています。スタッフやご利用者とのコミュニケーションは、いつも元気で明るく、ご利用者とも笑顔で楽しく話されている場面をよく見かけます。

またチェンさんの挨拶はいつも元気で、日本人スタッフも見習わないといけないくらいです。現在は、日本語での記録業務ができるように一生懸命取り組んでいます。ますます日本語に磨きをかけて知識・技術をどんどん吸収し、さらなる活躍を期待しています。